

児童文学評論家赤木かん子さんの

# 文学の系譜寺子屋と 文章の書き方講座

児童文学評論家の赤木かん子先生をお招きして、二本立ての会を行います。  
ご興味ある方、どなたでもご参加できます。

日にち 2019年10月14日(月)

講師 児童文学評論家 赤木かん子氏

一本目

午前10時～12時 **文学の系譜寺子屋**

会場 小さな図書館 十六文庫 (裏面の所在地地図をご覧ください)

**テーマ 絵本の中の両親像**

昭和平成の児童文学の系譜を解説していただきます。

社会の変遷、子ども達の置かれた状況、そして文学は何を語ってきたか？

(お昼の時間も文庫を開放します)

二本目

午後1時半～4時 **文章の書き方講座 (一般向け)**

会場 瑞穂区社会福祉協議会1階研修室 (裏面の所在地地図をご覧ください)

小中学校では、様々な教科で「文章を書く」事を学習します。

今回は、子どもに文章を書かせる為のプロセスを中心に解説していただきます。

主な内容 ① 意見文、説明文、報告文の違いは何か？

② 小学低学年国語の課題「観察して書く」をどう教えるか？

<持ち物> 原稿用紙4枚、赤ペン、あれば小学国語2年3年の教科書

★対象 高校生～大人 ★定員 一本目二本目各30人(お申込み先着順の受付です)

★参加費 一本目二本目それぞれ 学生500円 大人3,000円

大人で一本目と二本目両方参加の方は、通しで5,000円

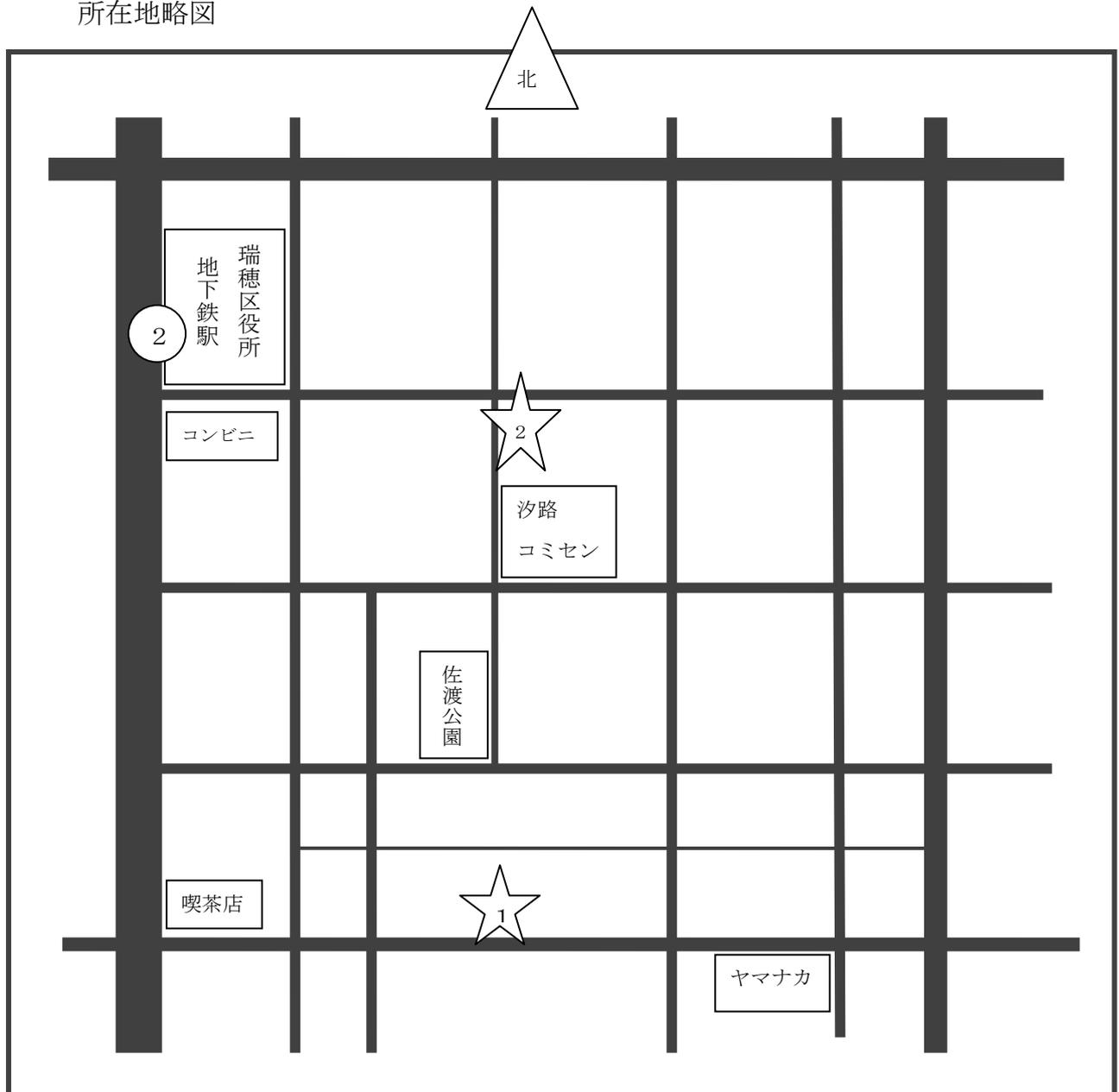
(資料代込み・当日集めます)

★お申込みとお問い合わせ先

メールアドレス jyuroku.bunko2011@gmail.com

電話番号 080-3076-4496 「十六文庫」石原まで

所在地略図



☆1 <小さな図書館 十六文庫>

所在地：名古屋市瑞穂区十六町1丁目 石原宅

最寄駅：名古屋市営地下鉄桜通り線「瑞穂区役所」駅 ②番出口より徒歩5分

☆2 <瑞穂区社会福祉協議会>

所在地：名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18

最寄駅：名古屋市営地下鉄桜通り線「瑞穂区役所」駅 ②番出口より徒歩3分